



平成 25 年 9 月 5 日 発行

編集：出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

平成25年度 出雲崎町成人式

8月16日（金）に中央公民館・講堂において、「平成25年度出雲崎町成人式」を開催しました。

今年度の新成人は男性16名、女性26名の合計42名で、当日の式には男女合わせて33名の新成人が参加し、久しぶりに再会をした同級生たちと思い出話に花を咲かせていました。



『二十歳の抱負』を読み上げる、新成人代表の佐藤翼さんと近藤沙樹さん



平成25年度成人式 恩師・来賓との記念写真

式典では、新成人を代表して、佐藤翼さん、近藤沙樹さんの2人が「自分たちを支えてくれた皆さんへの感謝をの気持ちを忘れずに、一人一人自分の決めた道を歩んでいきたい。」と力強く二十歳の抱負を述べました。

「良寛講座」出雲崎で開催

8月31日（土）、中央公民館講堂において、「良寛講座」を開催いたしました。毎年、良寛さんにゆかりのある3地区（出雲崎、和島、与板）の公民館が合同で行っているこの講座ですが、今年は全国良寛会の長谷川義明会長を講師に迎え、「良寛に学ぶ」と題した全3回の講演を行っています。

第2回目となる今回は、町内外から訪れた75人の方々が受講をされました。講演の中では、良寛さんにまつわる様々なお話しその他、長谷川先生による良寛さんの紙芝居の上演なども行われ、参加された方は大変熱心に聞き入っておられました。

なお、引き続き第3回目の講座を9月22日（日）午後1時30分から地域交流館わしま（和島小学校内）で実施いたします。こちらにもぜひお越しください。



講師：長谷川義明先生による紙芝居の上演

今月の折込チラシ

今月号の公民館だよりには、以下のチラシが折り込んであります。ぜひご覧ください。

- ・『ガーデニング教室（第4回）参加者募集』
- ・『料理教室』参加者募集
- ・『パソコン教室（エクセル）参加者募集』
- ・『第7回町民ウォーキング』開催案内



「スクールガードボランティア」募集中です。

町教育委員会では、子どもたちの通学路等の安全・安心確保のため、「スクールガードボランティア」の皆さんからご協力をいただき、子どもたちの見守り活動を行っています。

今回、より多くの皆さんの目で子どもたちの安全・安心な毎日を見守っていただくために、この「スクールガードボランティア」を募集いたします。詳しいお問い合わせは、町教育委員会庶務学校教育係（78-2250）まで。



- ・ご協力いただける方には、帽子やジャンパー等の貸与を行います。
- ・スクールガードに活動に際してボランティア活動保険への加入を行います。（加入金不要）

○スクールガードボランティアの活動

ご協力いただいている皆様それぞれの生活スタイルに合わせて、下記のような『できる範囲で無理のない』見守り活動をお願いしております。

- ・お住まいの近くにあるスクールバス停で、登下校中の子どもたちの様子を見る。
- ・買い物の時間を下校時間に合わせ、通学路を通してみる。
- ・散歩のコースを通学路にして、登下校時の子どもたちと歩く。 など

「第9回 良寛さんの心書道展」作品展示

「出雲崎の子どもたちに良寛さんのやさしい心を継承してもらいたい」として始まった『良寛さんの心書道展』も今年で9回目を迎え、今年も出雲崎小・中学生の書いた力作が多数集まりました。

その全作品を右記のとおり展示いたしますので、大勢の方のご来場をお待ちしています。

「第9回良寛さん心の書道展」作品展示

【期間】9月14日（土）～23日（月）

【時間】9：00～21：00

※ただし、日曜、祝日は16:00まで

【会場】中央公民館 講堂

図書館だより（新刊案内）



中央公民館



ホテルローヤル

・・・桜木 柴乃 著

閉塞感漂う日常の中、北国のホテルに「非日常」を求めて集う男と女を描いた7作の連続短編。第149回直木賞受賞作品。



鉞子(えっこ) 世界を魅了した「武士の娘」の生涯

・・・内田 義雄 著

海の向こうのアメリカでベストセラーとなった自伝『武士の娘』。この本の作者である長岡藩の士族の娘 杉本鉞子の生涯を書いた一冊です。

町立図書館（海岸公民館）



爪と目

・・・藤野 可織 著

三歳の娘と義母。父。実母——家族には少し足りない集団に横たわる嫌悪と快感を、巧緻を極めた「語り」の技法で浮かび上がらせた美しきホラー。第149回芥川賞受賞作品。



宇宙へ「出張」してきます —古川聡のISS勤務167日

100を超えるミッション、そして襲いかかる様々なトラブル。宇宙飛行士 古川聡氏のISS（国際宇宙ステーション）での167日を綴ったドキュメントです。

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館（海岸公民館）それぞれに掲示しておりますのでご覧ください。



「おててこ舞」(糸魚川市) を鑑賞

公民館長 佐藤 亨

季節も夏から秋九月・長月へと変わった。黄金色の稲穂も垂れ、稲刈りが進んでいる。五穀豊穣は何人の願いでもあり、作り手の労苦と自然の恵みに感謝の一語に尽きる。

9月1日、町の文化財調査審議委員の方々との重要無形民俗文化財である、糸魚川市の山の麓にある根知山寺の延年「おててこ舞」を見学した。

この「延年」は長寿、寿福増長を祈願するもので、400〜500年続く民俗文化財である。根知の「金蔵院」(高野山真言宗、神仏を祀る寺)に集まった氏子や稚児たちは安全を祈願し、途中にある院の守り神社でお祓いを受けた後、数百メートル離れた奉納場所・日吉神社に向かう。人々の顔は、穏やかで満足感に満ちていた。

普段、静寂を保つ鎮守の杜も前日の「宵祭り」と合わせ、年2日間だけ賑わいを見せるといふ。舞に先立ち、境内での豊穣を占



五穀豊穣を占う、神輿のぶつかり合い

う神輿同士のぶつかり合いも見どころの一つだ。

雨模様の中、木立に囲まれた日吉神社境内中央の、赤い毛氈が引かれた舞台で数々の舞楽が披露される。9月1日が「本祭り」。舞は午後2時から始まり、この日の2番目の演目が舞の中で特に有名な「おててこ舞」である。「おててこ舞」

は、すげ笠をかぶった大人4人と、あでやかな朱色の振袖姿の子ども4人の舞である。舞はゆったりとし、実に優雅で美しい。京風の流れを汲んでいると伝えられ、長年伝承されてきた重みを感じる。一方で、国の重要な文化財でありながら格式張らず、地元住民の素朴さと山里の風情が漂う祭りでもあった。稚児の舞や神楽、漫才、獅子舞も奉納され、笑いを誘ったり魅せたりで多彩である。(宵祭り9曲、本祭り10曲奉納) また、祭りの地元料理は、豊富な山菜や独特な笹寿司を調理して祝う。



演目「おててこ舞」

今月の一句



〈西乃越句会〉

炎天を使い果たして子が帰る

川西 仲野隆之

浜日傘「貸し出し中」と海の家

てまり団地 本間かつ

〈越後出雲崎 渚会〉

香を運ぶ気まぐれな風葛の花

尼瀬 小黒大

浜風に香煙はなつ展墓かな

大門 高木 泊舟

〈出雲崎小学校児童の俳句〉

※今月はお休みです。

今頃は、戸数も少なくなつたという根知地区も、再び落ち着いた静けさを取り戻したことである。その土地その土地の民俗文化伝承、保存の大切さと努力を学んだ。



地元料理「根知の笹寿司」

(今回、金蔵院山崎英俊住職と吉田一郎元出雲崎小学校長両氏の協力をいただいで実現した)

二松学舎大学書道ゼミ夏季合宿

8月8日(木)から10日(土)まで、二松学舎大学書道ゼミの学生が当町を訪れ、2泊3日の合宿を行いました。今年で3年目となるこの合宿ですが、今回は現役のゼミ生の他、過去に合宿に参加した卒業生の1人が顧問を務める千葉県土気高校の書道部員も参加し、総勢30人という大勢での合宿となりました。

今回の合宿では初めての試みとして、海岸の街並み(伊勢町～稲荷町間)に学生たちの作品を飾る「青空展覧会」を行い、町民の皆さんとのふれあいを図りました。



8月8日(木) 青空展覧会の様子



8月9日(金) 源川先生講演会の様子

また9日(金)には、中央公民館講堂にてゼミの教授である書道家源川彦峰先生から「良寛における禅の藝術&書作品展」と題した特別講演を実施しました。会場には町内外から約70人の方々が訪れ、源川先生の講義に耳を傾け、また先生やゼミ生たちの作品に見入っていました。

合宿に参加した学生は、「出雲崎の合宿では町民の皆さんの優しさにも触れ、大変貴重な体験をさせていただきました。この体験をもとに、更に書道の腕を磨いていきたい。」と述べ、帰途につきました。

町体だより



暑さより“熱く”!!



8月17日(土)・18日(日)、町民体育館で『出雲崎卓球ミニ合宿』が開催され、個人・ダブルスと白熱した試合で体育館はさらに“熱く”!!

遠くは福島県柳津・長野県松本から参加されていました。暑い中おつかれさまでした。

ご来場ありがとうございました。

さわやかな秋風が吹く季節になりました。町民プールの今年度の開放期間を事故もなく、無事終了しました。皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

利用人数	4,062人
最大利用日	8/16(金)285人

お知らせ



町民ウォーキングのご案内

下記のとおり「第7回町民ウォーキング」を開催いたします。

詳細については、別紙折り込み案内をご覧ください。

- 日 時 9月29日(日) 9:15 受付
- コース 出雲崎シーサイドコース 6.4 km
- 集合場所 石油記念公園(天領の里前)
- 種 目 通常のウォーキング・ルディックウォーキング ※どちらかを選択
- 講 師 渋谷 浩栄 様(日本ルディックフィットネス協会ベーシックインストラクター)
- お問合せ 町民体育館(Tel.78-4700)、役場保健福祉課(Tel.78-2293)

参加者全員に同日開催の“きずな”で使用できる食事券をプレゼント!
その他、抽選で豪華景品有!
参加無料



ルディックウォーキングとは?

ルディックウォーキングとは、2本のボールを交互に地面について歩く、加加トリストのように行う歩行運動です。

- 身体の90%を使用する全身運動
- 消費カロリー20%アップ
- 姿勢矯正
- 足腰、関節への負担軽減

9月の指導員日程

～トレーニングルーム～

9/4・11・18・25日(水)

19:30～21:00

☆お気軽にお声かけください☆

